

JRE 神栖バイオマス発電所の竣工式が執り行われました

当社が茨城県神栖市に建設を進めておりました「JRE 神栖バイオマス発電所」が運転を開始し、7月4日に同発電所において竣工式を執り行いました。式典では工事関係者や地元関係者、銀行関係者各位及び当社が、発電所の完成を祝いました。

当発電所の燃料は全て国内材（建設リサイクル材と山林材）を使用し、その調達をグループ会社の株式会社エコグリーンホールディングスが担うことで、JRE グループとしてカーボンニュートラルな地域資源のサーマルリサイクルを実施しています。

今後も当社は新規発電所の開発に加え、今後も太陽光・風力発電事業で培った経験や技術を他電源の発電事業にも活かし、電源の多様化による再生可能エネルギー電力の安定的な供給を目指します。

【発電所概要】

発電所名	JRE 神栖バイオマス発電所
事業主体	合同会社 JRE 神栖バイオマス発電 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	茨城県神栖市砂山
発電能力	24,400 kW
年間発電量	約 2 億 kWh/年 (約 4 万 5000 世帯分の年間消費電力量相当)
燃料	建設リサイクル材と山林材
商業運転開始日	2019年5月1日
売電先	東京電力パワーグリッド株式会社
事業期間	運転開始から 20 年間

バイオマス発電事業の詳細はこちら <http://www.jre.co.jp/works/biomass.html>



神事の様子

本件に関するお問い合わせ先

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

広報 CSR 部 E-mail : pr@jre.co.jp